

周逸認定基準

周南市の資源・特性を生かし「周南市ならではの」「周南市らしさ」「これぞ周南市」といった、個性と魅力を持った産品を周逸として認定するため、しゅうなんブランド認定要綱（平成 26 年周南市要綱第 89 号）第 2 条第 1 号に規定する認定基準を次のとおり定める。

1 認定の対象

本市で生産された農林水産物や畜産物及びそれらを材料として製造、加工されたもので販売実績のあるものとする。

- A 農林産物・・・周南市で生産及び収穫された農林産物
(米穀類、野菜類、果実類、花き類、木材、きのこ類等)
- B 水産物・・・佐波川水系、錦川水系及び島田川水系又は周南市で水揚げされた水産物（魚介類、海藻類）
- C 畜産物・・・周南市で飼育された家畜（牛肉、豚肉、鶏肉、鶏卵等）
- D 加工品・・・A から C までにおいて定義する農林産物、水産物及び畜産物を原材料として使用している加工品
(米穀類加工品、麺類、野菜・果実等加工品、水産加工品、調味料、畜産加工品、惣菜類、弁当類、菓子類、飲料、酒類、工芸品等)

2 審査項目

①から⑤の項目の内容で審査する。

- ①素材
- ②ストーリー性
- ③独自性・品質性
- ④信頼性・安全性
- ⑤市場性・将来性

3 審査方法

申請書類に基づきヒアリング審査及び必要に応じて試食を行い、100 点満点の点数制で評価し、獲得点数が 70 点以上のものを周逸として認定する。

4 評価の視点及び配点

審査項目ごとの評価の視点及び配点は、製品の区分に応じて次のとおりとする。

<農林畜産物>

審査項目	評価の視点	配点
素材	・産地は周南市内であるか。	40
ストーリー性	・周南市にちなんだ歴史、伝統、文化的背景、物語性があるか ・地域の風土を活かしているか ・他市町、都市部の人々にとって魅力のある要素を有しているか	15
独自性 品質性	・ネーミングや外観において独自性や新規性が認められるか ・昔から伝わる技法を生産に用いているか、もしくは先進的な技術を取り入れているか	15
信頼性 安全性	・信頼性の裏付けとなる客観的事実（受賞歴や認証等）があるか ・環境に配慮した生産方式、取り組みを行っているか（有機栽培、特別栽培、エコファーマー、耕畜連携による土づくり、自然素材の活用等） ・品質管理、衛生管理、クレーム処理の体制が整っているか	15
市場性 将来性	・将来にわたり安定的な生産・販売が見込まれるか ・後継者育成、技術伝承、圃場整備・設備投資等の取り組みがあるか	15
計		100

<水産物>

審査項目	評価の視点	配点
素材	・周南市内で水揚げされたものであるか。	40
ストーリー性	・周南市にちなんだ歴史、伝統、文化的背景、物語性があるか ・地域の風土を活かしているか ・他市町、都市部の人々にとって魅力のある要素を有しているか	15
独自性 品質性	・ネーミングや外観において独自性や新規性が認められるか ・昔からの伝統的な技法・漁法や、漁獲量等の向上のための工夫を行っているか	15
信頼性 安全性	・信頼性の裏付けとなる客観的事実（受賞歴や認証等）があるか ・品質管理、衛生管理、クレーム処理の体制が整っているか	15
市場性 将来性	・将来にわたり安定的な生産・販売が見込まれるか ・後継者育成、技術伝承、圃場整備・設備投資等の取り組みがあるか	15
計		100

< 食品加工品 >

評価項目	評価の視点	配点
素材	・周南市産かどうか ①食品表示に記載されている最も分量の多い原材料（調味料を除く）が100%周南市産 ②上記に該当しない場合、食品表示に記載されている分量の多い原材料（調味料を除く）で上位3品目の周南市産使用比率が50%以上	40
ストーリー性	・周南市にちなんだ歴史、伝統、文化的背景、物語性があるか ・地域の風土を十分に活かし、加工方法、原材料等にこだわりを持って製造されているか ・他市町、都市部の人々にとって魅力のある要素を有しているか	15
独自性 品質性	・味、外観等に優れているか ・ネーミングや外観において独自性や新規性が認められるか ・着想、食材、特性（品質・味・デザイン等）、レシピ、盛り付け等において、独自性や創造性が認められるか ・特別な生産、製造、加工方法を用いているか	15
信頼性 安全性	・信頼性の裏付けとなる客観的事実（受賞歴や認証等）があるか ・品質管理、衛生管理、クレーム処理の体制が整っているか ・安全性の高い素材を使用しているか	15
市場性 将来性	・将来にわたり安定的な生産・販売が見込まれるか ・後継者育成、技術伝承、設備投資等の取り組みがあるか	15
計		100

< 食品以外の加工品 >

評価項目	評価の視点	配点
素材	・主な素材が周南市産か	40
ストーリー性	・周南市にちなんだ歴史、伝統、文化的背景、物語性があるか ・地域の風土を十分に活かし、加工方法、原材料等にこだわりを持って製造されているか ・他市町、都市部の人々にとって魅力のある要素を有しているか	15
独自性 品質性	・ネーミングや外観において独自性や新規性が認められるか ・特別な生産、製造、加工方法を用いているか	15
信頼性 安全性	・信頼性の裏付けとなる客観的事実（受賞歴や認証等）があるか ・品質管理、衛生管理、クレーム処理の体制が整っているか ・安全性の高い素材を使用しているか	15
市場性 将来性	・将来にわたり安定的な生産・販売が見込まれるか ・後継者育成、技術伝承、設備投資等の取り組みがあるか	15
計		100